

謹賀新年

とういん 議会だより



議場コンサート（12月15日）

令和5年1月6日

11月臨時会 12月定例会 154号

発行 三重県東員町議会

東員町議会HPはこちら▶



- 出産・子育て応援交付金 …………… 3
- 委員会活動報告 …………… 4
- 8人が町政を問う …………… 8
- アンケートにご協力を! …………… 13

11月臨時会

補正額 1億8400万円

物価高騰やコロナ対策に多くの緊急支援！

保健福祉センター天井改修、マイナンバーカード申請臨時窓口など

保幼・学校の給食費無償化延長

(2カ月延長し3月までの給食費) 2534万円

子育て世代の経済的な負担軽減を図るため、町内保育園・幼稚園及び小中学校の給食費無償化を2カ月間延長して令和5年3月分までとするものです。

(国の交付金充当による財源の組替え)



ランチルームで給食 (東員第一中学校1年生)

11月臨時会は11月14日に行われ、議案1件(補正予算1億8400万円)を審議し、全員一致で可決しました。

主な補正事業

低所得世帯などに臨時特別支援

(臨時特別給付金事業) 1億915万円

物価高騰による家計への影響が大きい低所得世帯(世帯全員が住民税非課税世帯など)に対して、1世帯当たり5万円の給付金を支給するものです。

物価高騰など緊急支援

(高齢者・障害者施設、医療機関に) 2374万円

物価高騰の影響で光熱費や食材費負担が増加している福祉サービス事業所や医療機関に対し、安定的なサービス提供を継続するために支援するものです。

マイナンバーカード申請臨時窓口

(臨時窓口・出張窓口の業務委託) 764万円

マイナポイント2万円分が貰えることで、申請依頼が増加しており、庁舎内に臨時窓口を、また笹尾コミュニティセンターや郵便局に申請窓口を臨時に開設するものです。

保健福祉センター天井改修工事

(吹き付け材の落下原因調査と改修) 1200万円



ホール天井の吹き付けが9月29日未明に落下しました。その原因調査や改修工事を行うものです。
(天井吹き付け落下以降、ホールの使用は禁止しています)

12月定例会

会期 = 12月1日～15日

議案 = 18件

補正額

4億2448万円

電気代増額 出産・子育て応援など



子育て支援センターのなかよし広場

主な補正予算

出産・育児に経済支援
(子ども家庭課)

2780万円

概要

安心して出産・子育てができるように経済的支援を行うもので、令和4年度中に妊娠および出産された方が対象です。

1人当たり妊娠届出時に5万円、出生届出時に5万円、すでに出産されている方には一括して10万円が支給されます。
※令和5年度以降も恒久的な制度となる予定です。

公共施設の電気代増額 (各課)

9910万円

概要

原油価格などにより各施設の電気代を増額補正するものです。

問 電気代はどれくらいの値上げになりますか。

答 総務課 庁舎施設では、約2倍になります。

主な条例改正

東員町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要

60歳定年が65歳まで延長されます。令和5年から令和13年にかけて段階的に引き上げられます。

報酬・給料及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要

国の※人事院勧告に準拠し改正するものです。

※人事院勧告って何？

公務員は、給与など勤務条件の改定に自ら関与できないので、独立機関である人事院が必要な給与改定について国会と内閣に同時に勧告を行い、国家公務員の給与が改定される仕組みになっています。

反対討論

(大崎議員)

コロナ禍と物価高騰で町民や中小零細事業者の暮らしや経営が厳しい中、町民や事業者の皆さんに寄り添う思いで、議員と町長など町三役の期末手当の引上げ改正はしない方がよいと考え、反対します。

賛成討論

(三林議員)

昨年は人事院からの引き下げ(0・15月分)勧告がありました。
今回は人事院からの引き上げ(0・10月分)勧告です。
市場原理による条例改正であることから賛成します。

東員町公の施設整備等に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

概要

学校施設の開放・保健福祉センター・体育施設・総合文化センター・笹尾コミュニティセンター・ふれあいセンターの6つの条例について、料金の見直しや、現状に合わせて改正するものです。

問 この条例改正はすべての公の施設が対象ですか。

答 料金の見直し等改正事項が無いものは除いています。

地域福祉・健康づくりへの取り組み

10月13日

総務建設常任委員会



※玉城町の元気バスは、利用予約はオペレーターへの電話・携帯・インターネットによる申し込みで、利用料は無料で運行しています。

本町にとっても今後ますます高齢化が進み、課題である外出支援・地域の足・地域交通について、安心元気なまちづくり「玉城町元気バス」の取り組みをされている、県内の玉城町に視察研修に行きました。

平成8年に民間路線バスが大幅に縮小されたため、翌年に無料福祉バスの運行を開始しましたが、一便当たりの乗客数は少なく、できるだけ少ない予算でサービス向上を図ることを目的に、オンデマンドによる「元気バス」*として現在運行をしています。

単なる移動手段だけでなく介護予防事業や生活支援サービス・健康づくりシステムなどにも連携して行うことでフレイル予防にもなり、介護認定者数が減り介護保険も抑制する副次的効果も期待できるとのことでした。

あらゆる面から支援できるように協議を続けていきます。

政策課・三岐鉄道(株)と北勢線の現状確認

北勢線対策検討特別委員会

10月24日 政策課

町担当課の政策課から北勢線の現状について説明を受けました。

乗車利用人数は、令和元年に255万人に達しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年（令和3年度）は192万人まで激減しました。

ちなみに東員駅・穴太駅の利用者は、1日当たり合計約350人とのことです。



11月16日 三岐鉄道(株)

運営当事者である三岐鉄道(株)から、同様に現状説明を受けました。

収入増加施策としては、列車の増発・高速化、車両の冷房化、駐車場整備など利便性の向上に加え、駅の統廃合・再配置、運賃値上げ、イベントの開催、グッズ販売などを行いました。

一方、経費削減策としては、車掌の廃止、完全ワンマン運転の実施、自動改札システムの導入など、収支金額の推移を確認しながらの説明を受け、運営者側の改善努力は感じられました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度の乗車人員はかなり落ち込みますが、行動制限の緩和などにより令和4年度は予想以上の利用回復が見込めます、とのことです。

今後は、難題ですが北勢線の課題克服に向け、多方面から研究検討を行っていきます。

学校跡地を利用して 地域づくり

教育民生常任委員会

11月9日

長野県南木曾町に視察研修



在来工法を基本にした木造ホール棟

人口減少により廃校となった小学校の跡地を地域づくりの拠点として、令和4年4月に開館した「妻籠町並み交流センター」の建設に至るまでの説明を受けました。

地元の木材を使用し、地元の業者で建てることを理念として、東京大学の稲山正弘教授に指導を仰ぎ、鉄骨などは使用せず、在来工法を基本にした木造により建設しているため、木材・木組みの風情や温かみを感じられる建物になっていました。

婚活支援で人口減少対策

人口減少対策のひとつとして「婚活支援」に力を入れています。ただ、ここ2年はコロナの影響で思うように実施できなかったとのことでした。

だから何もしなかったわけでもなく、どうしたら若者が集まるのだろうかなど「知恵」を出し合い「婚活」のワードを極力使わず、自分たちが楽しむことができる環境の中で取り組んでいこうとする本気度が伝わってきました。



移住ガイドブック

11月10日

町全体で「ゼロカーボン構想」

長野県箕輪町に視察研修



ゼロカーボン構想として5年間（令和4年度から令和9年度）の計画を作成し、内容は「脱炭素」を重点に置き、行政が見本となり、できることから始める発想は非常に取り組みやすいと思いました。また、町民に対しては「目に見える形」として補助金制度を設けていました。

さらに、事業者にも協力をお願いし、町民、事業者そして行政が一体となって取り組んでいく姿勢に感銘を受けました。

まとめ

今回の視察研修はテーマが「学校跡地の利用」「婚活支援」「地球温暖化対策」とどれを取っても今の本町には欠かせない課題です。1日目の南木曾町では本町でいうと東員第一中学校の移転後の跡地利用を考える。跡地を団地にすれば人口は増加するけど神田小学校の教室などはどうなるのか。色々なケースを考えながら議論するべきだと思います。また、人口減少対策においても本町は現在は微増傾向ですが、将来的には減少すると予測されています。地球温暖化対策においては地球規模の課題でもあります。

最後に課題に対して業務的にこなすのではなく、職員自らが主役となって取り組んでいる姿勢に感銘しました。委員会としても今回の視察研修で習得しました「考え方」「取り組み姿勢」を参考に行政に要望や政策提案などをしていきたいと思っています。

東員第一中学校
移転事業特別委員会

総事業費の縮小に

12月15日

努めます



東員第一中学校移転に関し、教育委員会から議会へ提出される予算、計画案について慎重に審査することで、議会へ提出される議案をより正確に把握し審議がより正確に議論できるように開催しています。

今回、資材等物価高騰により建設工事費などが増加したことにより、中学校移転に関する総事業費が、49億6千万円から69億4千万円にあがるので、「この概算額ではとても建設できないので、設計業者などと可能な限り基本計画の額に近づける努力をし、年度末に精査した額を報告します。」との説明が教育委員会からありました。

各委員からは、計画がこれ以上遅れることがないように速やかに概算ではなく、詳細な金額を提示することを求める意見や、町民に不利益な対応にならないように計画を進めてほしいとの厳しい意見が多く出されました。

他に移転予定地の埋蔵文化財試掘調査を12月から2月末まで行うことと跡地利用について現在の方針についての報告がありました。

読者の声

議会だより(第153号)

を読んで、たくさん感想を寄せていただきました。

行政へのご意見は行政へ伝えます。

紙面の都合上、一部を紹介します。

まちの話題はとても良いですね。これからも続けて下さい。(60代)

議会でどうということが話し合われているのがわかり、いつも楽しみにしています。(50代)

アンケートと一緒にクイズの答えを書く欄を加えたら、どうでしょうか。

郵便代の節約です。記名式になるから無理ですかね。(50代)

今は35人学級になったのだと思います。

コロナでエレベーターや給食などで飛沫などの心配がありました。35人学級の方が子ども達も密だなぁと感じることが少なく済むかと思いました。

先生も担任する子どもが少なければゆっくりじっくりと関わりができると思います。(40代)

前回、今回とアンケートがありますが、設問内容、数集め方など、あまりよくなーいと思いました。東員町の広報のアンケートのようにネットでの回答も可能にしたいと思います。(40代)

東員第一中学校の移転が決まっているようですが、もう少し詳細に載せていただけたらと思います。(60代)

お金を94億も使っていて、びっくりしました。でも、15億も残っていてもっとびっくりしました。(10代)

議会だよりを読んでいてまさにその通り「伝える」ではなく「伝える」ということが大事と感同しました。(60代)



○全会一致の議案○

議案名	審議結果
令和4年度東員町一般会計補正予算(第5号) (第5回臨時会議案)	可決
固定資産評価審査委員会の委員の選任について (以下は、第6回定例会議案)	同意
東員町最終処分場再整備工事請負契約の締結について	可決
東員町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の制定について	可決
東員町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決
東員町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
東員町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
東員町公の施設整備等に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決
東員共同福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
東員町水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
三重県市町公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び三重県市町公平委員会共同設置規約の変更に関する協議について	可決
令和4年度東員町一般会計補正予算(第6号)	可決
令和4年度東員町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決
令和4年度東員町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決
令和4年度東員町水道事業会計補正予算(第1号)	可決
令和4年度東員町一般会計補正予算(第7号)	可決

○賛否の分かれた議案○

議案名	大崎昭一	広田久男	中村等	伊藤治雄	片松雅弘	大谷勝治	三林浩	山崎まゆみ	島田正彦	南部豊	水谷喜和	川瀬孝代	三宅耕三	山本陽一郎	審議結果
東員町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	可決
町長、副町長及び教育長の給料及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	可決

議長(一)は採決に加わらない。ただし、可否同数の場合は議長裁決。○は賛成、×は反対。

一般質問

一般質問とは、町政・財政全般について町長の考えや疑問点を質す政策論議のことを言います。

ただし、議案審議（委員会など）の段階で質問できる内容は一般質問としては適当ではないとされています。

8人が町政を問う

1. 大崎 昭一…………… 9
①とういんグッドニュース新聞について
②物価高騰から町民の暮らしを守る施策について
2. 山本 陽一郎…………… 9
①教育行政について
②行政について
3. 三林 浩…………… 10
①本町の財政について
4. 川瀬 孝代…………… 10
①出産・子育ての応援交付金について
②地域福祉について
5. 山崎 まゆみ…………… 11
①町総合戦略にある「主体的で特色のある地域づくりの推進」について
6. 中村 等…………… 11
①東員町の青少年の育成について
②東員町の将来的な介護施策について
7. 伊藤 治雄…………… 12
①少子高齢化社会における福祉施策について
8. 広田 久男…………… 12
①オレンジバスの利便性向上について
②空き家対策について
③ゼロカーボンシティの実現について

一般質問の内容を動画で視聴できます。

町ホームページの「東員町議会」から「録画動画配信」を検索するか、スマートフォンやタブレットで二次元コードを読み取りご覧ください。



Q. 随意契約した理由は A. ノウハウがある会社だから



おおさき
大崎 昭一

問 とういんグッドニュース新聞発行事業に対し町民は多くの疑問があります。

見積り競争なしで随意契約したことは、財務省「公共事業の適正化について」に照らせば不適正な契約と考えます。

仕様書、作業マニュアルを作成し提示すれば複数社見積り合わせができます。契約を出発点に戻って見直しませんか。

答 町長 とういんグッドニュース新聞は、ポジティブなニュースを届けて幸福度を上げ、世界平和に寄与することが目的です。

随意契約にした理由は、2年間の実績とノウハウがある会社だからです。

町民への対応は

問 町民や福祉事業者は物価高騰で苦境です。生活支援、経営支援策を求めています。昨年度黒字14億円余の活用と次年度予算で学校給食無償化の延長、補聴器購入補助、医療費窓口負担18歳まで無料、高齢者医療費窓口負担の助成、上下水道料金の引き下げ、固定資産税減免、介護施設支援、介護、国保料引き下げ、65歳以上全ての人へ1万円支給、などの要望に応えてください。



電気代、医療費も値上がりです

答 財政課長 保幼小中の給食費無償化の延長、子育て世帯へお米支給による農業者支援、福祉施設の食材費、電気料金高騰分支援経費を計上しました。町民皆さまへの支援策は国の地方財政計画に応じて、実施に努めます。

Q. 教育行政は A. 全力で取り組みます



やまもと
山本陽一郎

問 日置幸嗣教育長の教育行政に対する抱負についておよび第一中学校移転事業、各種教育施設の統廃合などについて、また、町三役としての行政運営への抱負について伺います。

答 教育長 教育基本法に基づいて考えますと社会情勢の変化に伴う教育格差の解消や、いつの時代においても「相手を思いやる心の育成」に努め、公正・公平な教育環境整備を行う中で保護者、地域の皆さまに信頼される教育行政を推進します。16年一貫教育プランに基づき、幼保小中の子ども達の社会性を身につけ、意欲をもって生きる、質の高い教育をめざします。

社会構造の変化に伴い生涯学習、生涯スポーツの振興を通し、誇り高い町づくりを図ります。

東員第一中学校の移転事業は関係者をはじめ町民の皆さまの理解と協力のもと全力で実現させると共に学

校施設の合理化、適正化を図り、まず小学校の長期的な統廃合の検討を致します。教育長として行政に教育の視点で提言し、町長、副町長と協力して健全な行政運営に努めます。

町長の進退は

再質問（一問一答）

問 水谷町政の総括と進退について伺います。

答 町長 「町の實力をつける」を重要課題とし、歴史や伝統・文化に支えられた誇り高い町づくりに、今後とも全力で前向きに取り組んで参ります。



思いやる心の教育

Q. 本町の財政は A. 資材高騰等で厳しい状況



三林 浩

問 平成29年3月に策定の「公共施設等総合管理計画」は5年が経過しました。令和4年度になってからニュースで話題になっている資材高騰により本町の計画にも大きな影響がありますが、どのように把握し、対策はどうか考えていますか。

答 総務課長 長引くウクライナ情勢、急激な円安による資材高騰など財政的に非常に厳しい状況が続くと考えています。

今後、公共施設などの利用需要が変化していくことが予想されるので計画の見直しに着手しました。また、適切な予算配分を行い、持続可能な町財政運営に努めます。

中学校建設に黄信号

再質問（一問一答）

問 東員第一中学校建設事業費は約50億円と聞いています。

答 町長 今回、資材高騰などにより、さらに費用がアップすると予測されますが、大丈夫ですか。

答 町長 8年掛けて進めてきた事業で、地権者との約束などもあり、進めていかなければなりません。

ただし、今の事業費では無理なので、10億円単位で下げなければなりません。

そのためには、建設費を下げる手だてや収入を増やす手だてを検討しています。

答 教育長 町長が言われた通り、建設費を下げて、支出を抑えること、そして入りを増やすことを考えています。



築60年の東員第一中学校

Q. 出産・子育て応援交付金は A. 支援方法を研究・検討していきます



川瀬 孝代

問 子育て支援策の中で、手薄となっている妊娠期から0歳から2歳までの子育てに必要なものを、給付する取り組みが始まりました。現在の支援の取り組みと、負担軽減としての「経済的支援」「伴走型相談支援」の充実とあります。

答 子ども家庭課長 現在は、生後4か月頃までの乳児家庭を保健師などが訪問し、発育状況の確認や育児の悩みなどの相談や子育て情報の紹介をしています。

10か月・1歳6か月健診や、「子育て支援センター」で保育士が遊びを通じて子どもの様子を確認し、支援が必要と思われる家庭には、発達や健康状態を観察しながら、継続的にフォローしています。

また、医療などの専門機関につなげ、寄り添い、細やかな対応をしています。さらに、母子手帳アプリを導入して、予防接種など

の案内や予約制のオンライン相談を実施しています。伴走型相談支援は、保健師による3回の面談が求められていることから、運用方法を改めて検討し、児童虐待予防に努めます。

経済的支援では、クーポンや育児用品の費用助成などの方法が想定されていますが、早期の支給が求められていることから、現金支給を想定しています。

今後は、効率・効果的な支給・支援方法を研究・検討していきます。



みんな楽しく

やまざき
山崎まゆみ



Q. 地域活性化のために行政は A. 主体的な地域活動を支援します

問「住み続けたい東員町」を目指した地域づくりと自治会を中心とした地域の支援について伺います。

①「地域」「コミュニティ」の必要性はいかがですか。**②**地域活動に対して町のなすべきことは何ですか。**③**地域活動に、社会的弱者や女性の参画はとうですか。

答政策課長 ①全国的に少子高齢化、個人主義的思考や様々な要因で自治会加入率が減少しているため、自治会の垣根を超えた「地域コミュニティ」のつながりの必要性が高まってきています。②「地域応援プロジェクトチーム」を設置し、主体である地域の相談支援を重点的にし地域に足を運び一緒に地域づくりに関わっています。③社会的弱者や女性参画や若者の視点で、従来の限られた男性中心で画一的なものから、様々なアイデアあふれる活気のある地域となることを期待しています。



コロナ禍乗りこえ、地域交流活動の場

再質問（一問一答）

問「まちづくり」に関する講座を実施しても参加者が少ない。人材育成が必要だと思いがどう考えますか。

答政策課長 託児環境も用意するなど若者も参加しやすい講座や、開催案内チラシを工夫していきます。

問住民主体の地域づくりを軌道に乗せていける事例を町内に横展開できるようなモデルケースを作るのはいかがですか。

答政策課長 モデル地区として町内2地区に協力いただき、取り組みを始めています。

なかむら
中村 ひとし



Q. 学校のいじめ対策は A. 担任ひとりで抱え込まない

問新教育長にお尋ねします。(1)東員町の青少年の育成について「家庭」「学校」「地域」の連携・協力が最重要となりますが、見解を伺います。(2)学校のいじめなどの対策について、「いじめ問題があったのでは」などの声を聞きました。対策について見解を伺います。

答教育長 児童生徒の不安感に的確に寄り添うために担任一人で抱え込まないよう、校長・教頭を含む複数名で対応する体制を構築し、児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、学校教育を進めます。

介護ロボット活用は

問(1)2040年には40%近くの方が高齢者となると予想され、高齢化社会へ向かう町の今後将来的な介護施策を伺います。

(2)「介護ロボットを活用した介護技術開発支援モデル事業」※ 移乗介助(非装着)

を受託し実証をする市町村が増えています。人が集めて行う介護施策ばかりでなく、今後は、国の制度など、取り入れてはどうですか。

答健康長寿課長 (1)今後は、地域包括ケアシステムを中核に地域住民や地域の多様な主体が参画し、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」を目指していきます。

(2)介護現場の人材不足は喫緊の課題であり、町もご提案の介護ロボットについても選択肢の一つとして、今後も先進事例や導入補助制度などの周知に努めます。

※移乗介助(非装着)・・・
ロボット技術を用いて介助者による抱え上げ動作の
パワーアシストを行う非装
着型の機器



食運搬介護ロボット

伊藤 治雄



Q. 希望する保育園への通園は A. 教育委員会課題として検討します

問 現在、0歳児、1歳児が、居住する学区の保育園に定員の関係で通園できないケースがありますが、これは施設や保育士の不足から生じている課題と思います。法律の趣旨からして公平性に欠けると考えますが、その是非・妥当性につきましてお尋ねします。

答 学校教育課長 3、4、5歳児は1クラスの定員数が多く、保護者が希望された園での受け入れが可能となつていますが、0、1、2歳児は1クラスの定員が少なく、希望する園に空きがないため、校区ごとの子どもの数の偏りや担任保育士の不足、施設の状態もあり、別の園に通っていただく場合があります。

教育委員会としても課題として認識し、ニーズに添えるべく検討しています。保育士の数は、国の基準に基づき保育士を配置しています。1歳児につきましては、国の基準より保育士



安心安全な保育園

1人に対する園児数を減らし、手厚い保育を実施しています。

再質問（一問一答）

問 最近、全国的に園児虐待事件が発生しています。

厚生労働省では、園児の人格や人権を軽んじた行為を「不適切な保育」とし、全国調査した結果、345件の事例がありました。本町においてはいかがですか。

答 学校教育課長 保育士を含め職員一丸となつて子ども達の安心安全な保育に一生懸命取り組んでおり、虐待は行われていません

広田 久男



Q. オレンジバスを少しでも便利に A. ルート変更を計画しています

問 オレンジバスは、バス停が少ない、便数が少ないなどの課題がありますが、どのように改善しますか。

答 政策課長 これまで、利便性向上や車両の更新を行いつつ、18年間運行を続けてきました。

皆さんの要望に添える課題解決は、バスの台数を増やす以外にないですが、現実的には費用面から難しく、できる範囲での改善を図ります。

現行、中上で折り返す東部線の昼便ルートは、イオンモール東員まで延伸する変更、また、南北線は役場周りに東員駅発着ルートをイオ



イオンモール東員まで延伸予定

ンモール東員まで延ばす計画をしています。

現在、バス事業者など関係機関と協議しており、合意を得たのち、国への変更申請の手続きなどを経て、令和5年10月から新たなルートで運行する予定です。

空き家問題は どうする

問 空き家が増加しています。どうするのか対策を伺います。

答 建設課長 昨年の調査では、町内の空き家件数は現在324件で、平成27年度の調査と比較して約2倍に増加しています。

また、空き家の約8割は健全な状態ですが、所有者の多くは「空き家の利活用は考えていない」という結果でした。

積極的に空き家の有効活用をはかるため、平成20年度に創設している「空き家バンク」制度の周知、啓発に取り組みます。

のりしろを貼り合わせてください。

アンケート(第3回)に ご協力お願いします

今後の広報広聴活動に反映させるため、アンケートにご協力をお願いします。

裏面の質問にお答えください。

【切手貼付け投函のお願い】

恐れいりますが、84円分の切手を貼って投函してください。

なお、裏面のアンケート用紙を「議会事務局宛にFAX、メール(写真撮影して送信)」などでも受け付けています。

議会事務局 TEL 0594-86-2813

FAX 0594-86-2853

メール gikai@town.toin.lg.jp

おそれいり
ますが
84円分の
切手をおはり
下さい

三重県東員町議会

議員の意見

三重県東員町大字田代1-1-100番地

5110295

宛名面が表になるように真ん中で折り曲げ、のり付け後、貼り付けて封筒を作ってください。
議会事務局にFAX、メールなどでも受け付けています。



あなたのご意見をお聞かせください アンケート用紙

今後の広報広聴活動に反映させるため、アンケートにご協力をお願いします。
該当する番号に○を付けてください。

締め切りは、2月15日までにご投函ください。

問1 あなたの年齢を教えてください。

- ① 10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代
⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80代以上

問2 あなたのお住まいの地区を教えてください。

- ① 神田地区 ② 稲部地区 ③ 三和地区 ④ 笹尾地区 ⑤ 城山地区

問3 議会だよりの記事について、項目ごとに○・△・×で記入してください。

○ = 読む、△ = ときどき読む、× = ほとんど読まない

記事の内容	記入欄	記事の内容	記入欄
補正予算・条例改正		アンケート調査、調査結果	
各議案の賛否		あの質問はどうなったんや	
一般質問		まちの話題	
委員会報告		議会クイズ	
議会報告会・意見交換会報告		編集後記	

問4 議会だよりに載せてほしい記事について、項目ごとに○・△・×で記入してください。

○ = 掲載してほしい、△ = どちらでもよい、× = 掲載不要

記事の内容	記入欄	記事の内容	記入欄
街頭インタビュー報告		地域で頑張っている人紹介	
園児、小中学生の声・意見		各補助金の紹介	
園児、小中保護者の声・意見		各種団体の紹介、意見	
若者たちの声・意見		企業や商店の紹介、意見	
住民の声・意見		議員の活動や日常紹介	

上記以外の記事

問5 議会だよりの広報広聴委員会に対するご意見・ご要望をお聞かせください。

★ご協力ありがとうございました。

のりしろ

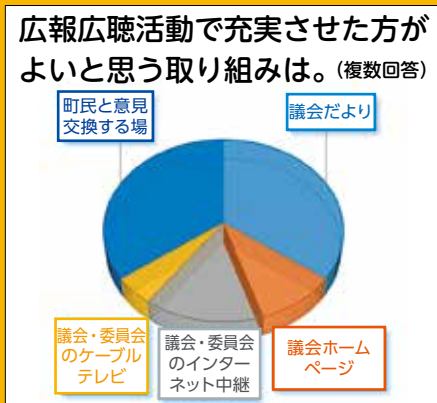
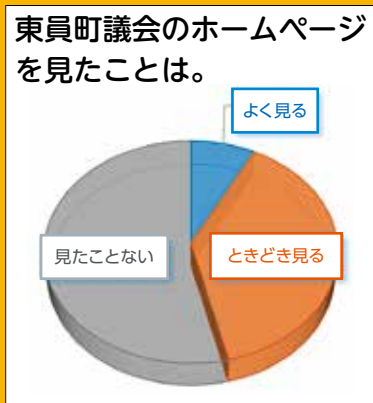
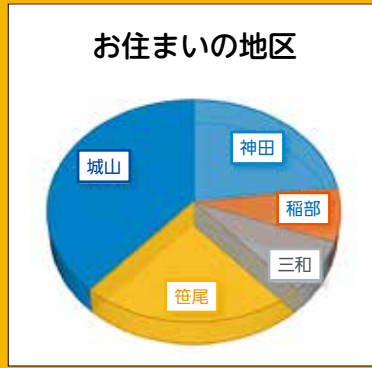
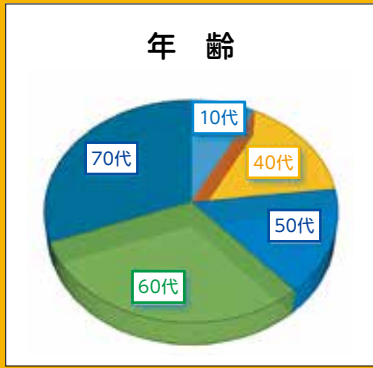
のりしろ

のりしろ

アンケートご協力ありがとうございました！

「議会だより 153号」(10月7日発行)で行いましたアンケート調査の結果は以下のとおりでした。

皆様からの回答やご意見は、今後の広報広聴活動に役立ててまいります。
ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



議会、議会報告会などへの「ご意見」

議会だより・広報広聴委員会への「ご意見」

北勢線対策検討特別委員会への「ご意見」

●基本的には、北勢線をどう存続させるかというところから、前向きに取り組むべき。
(70代)

●議会傍聴が全住民にしやすいシステムづくりを。
(60代)

① 町内全体で「今月は○○地区で開催」というように能動的に開いてほしい。
② 気楽な雰囲気や自由に意見が出せるようにしてほしい。
③ 年配者の出席が多いと思うが、子育て世代、時には小中学生にも意見が言える場を設けるとよいかも。
(40代)

●集落センターだけでなく、イオンや学校などに出かけて「生の声」を聞いてほしい。
(40代)

●クイズのあて先は「議会事務局」でなく「議会広報広聴委員会」とした方がよいのではないか。
(70代)

●せっかくアンケートを実施しても回収率が低いのはなぜか、検討すべきです。
(70代)

① 委員会名称が変更されても、住民の声を広く聞いていると思えない。
② 表紙の生徒の氏名が写っているのは大丈夫ですか？
③ 一般質問(原稿)は、分かりやすい言葉を使ってほしい。
(10代)

① フォントとかイラストとか、かわいく今っぽいのがいいと思う。
② 町民が読みたくなるような内容を工夫してほしい。
③ 県議会だよりのように1枚だと読みやすい。
(50代)

* 誌面の関係で行政へのご意見・要望は掲載できませんでした。
* 議会ホームページで詳しく報告する予定ですのでご了承ください。

主役はあなた～聴いておしまいじゃないよ～

意見交換会の報告

開催要望は随時受付中です

連絡は議会事務局（0594-86-2813）まで

開催日		団体名	開催場所	担当
10月9日(日)	15時～	山田自治会	山田公民館	2班
10月23日(日)	10時30分～	瀬古泉カフェ	瀬古泉集落センター	1班

議会を2班に分けてお伺いしています。

山田自治会



対面方式で試みたため、緊張感に満ちていましたが、自治会長の一言でなごやかなムードになり、多くの質問が飛び交いました。

普段は多くの方で賑わうはずが、他の行事と重なり少数の中、テーブルに分かれての意見交換は時間が足りないほどに盛り上がりました。



瀬古泉カフェ

追跡

あの質問は どうなったんや？

議員が、過去の本会議で行った一般質問の中から、その後どのように町政に反映されたかを追跡し、皆さんにお知らせします。

Q

病気や加齢などの理由で使用している尿漏れパットなどを捨てるために、男性用サニタリーボックスの設置への考えはどうか。

(令和4年9月の一般質問)

A

まずは、本庁舎1階正面玄関東側にある男性用トイレにサニタリーボックスを設置し、順次サニタリーボックスの設置を進めていきます。

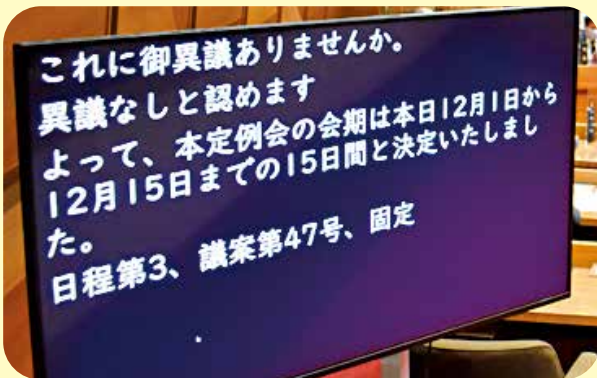
こうなりました

本庁舎1階正面玄関東側にある男性用トイレに設置しました。



サニタリーボックス

議場発言をリアルタイムで表示



12月定例会から発言者の肉声が、パソコンを介して、同時に文字になり、傍聴席に大型モニター画面で映し出す装置を導入しました。

聞こえの不自由な方も発言者の声を目で読むことができるようになりました。

傍聴にぜひお越しください。

初の議場コンサート

12月定例会閉会日の12月15日本会議終了後、約20分間議場でコンサートを初めて行いました。出演は「くろがねバンド」の皆さんです。

議場は、地方自治法で定める二元代表制のもと、議会と町執行部が議案等の質疑、討論、採決する厳粛な空間です。その議場が町民の皆様身近に感じてほしいとの願いを込めて開催しました。

今後も町民の皆様の参加をお待ちしています。

クイズ当選者

今回も多数のご応募をいただき、ありがとうございます。

正解は
問1 9月21日
問2 6人
問3 94億7224万円

多数の正解者の中から抽選の結果、当選された15人の方に図書カードを贈呈します。

- * 笹尾東 4 山中 利泰 様
- * 城山 1 飯屋崎明美 様
- * 城山 3 松野 順子 様
- * 中 上 服部 冬 様
- * 城山 1 池田 早希 様
- * 城山 3 永野 久子 様
- * 笹尾東 1 富田 良枝 様
- * 笹尾西 2 水本 美明 様
- * 笹尾東 3 卯野 瞳 様
- * 笹尾東 4 浅井 清治 様
- * 南大社 太田 昭子 様
- * 笹尾西 2 横瀬あさ子 様
- * 城山 3 井上 智和 様
- * 笹尾東 1 大橋 哲男 様
- * 笹尾東 2 岡本 陽子 様

東員町出身の落語家 三遊亭鯛好さん



東員町筑紫出身
本名 伊藤宏紀さん(53歳)

40歳の時に三遊亭好楽に入門しました。10回断られましたが、最後にお願ひに行ったとき「もう断る理由がなくなった」と弟子にさせていただきました。
東員町では、とういん寄席、自治会、敬老会やお寺での落語、コスモス祭りでの司会などもさせていただきました。
2月にはひばりホールで行われる「福祉のつどい」で落語と司会もさせていただきます。
これからは私を育ててくれた東員町に少しでも恩返しをしたいと思ひます。

まちの話題

編集後記

◇アンケートのご回答では貴重な激励をいただき「議会だより」の大切さをかみしめています。
◇これからも皆様のご意見をお気軽にお寄せください。今後の取り組みに生かしてまいります。
◇コロナ禍と物価高騰が暮らしを直撃して2年中、12月定例会では諸議案を審議し、8名の議員が一般質問で行政をただしました。
◇本号の編集制作期間は超短期日であり、6名の編集委員は定例会初日から気合いを入れて、審議と並行して編集にあたりました。
◇本号が皆様のご家庭に届くのは年明けの中旬。年の暮れをつつがなくお過ごしいただき、皆様にとって卯年が希望に跳躍する佳き年でありますことをお祈り申し上げます。
(大崎 昭一)

議会広報広聴常任委員会

- 委員長／広田 久男
- 副委員長／山崎まゆみ
- 委員／大崎 昭一 中村 等
片松 雅弘 三林 浩



次回の定例会は
令和5年3月1日に開会予定です。
傍聴、お待ちしております。

一般質問の議事録はホームページで公開しています。議会事務局でも閲覧できます。